

# 5つの場面

感染リスクが高まる

に注意しましょう

## 場面 1 飲食を伴う懇親会等

- 楽しい飲食の時間は、知らず知らずのうちに大きな声になりやすい
- 回し飲みや箸の共用も感染のリスクを高める

## 場面 2 大人数や長時間に及ぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなる

## 場面 3 マスクなしでの会話

- マスクなしで近づいて会話することで、飛沫感染のリスクが高まる（昼カラオケなどでの感染事例が確認されている）
- 車やバスなどで移動する際にも注意が必要



## 場面 4 狭い空間での共同生活

- 寮などの狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる（トイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が確認されている）

## 場面 5 居場所の移動

- 仕事での休憩時間など、気の緩みや場所の移動にも注意が必要（休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例も確認されている）

息苦しさ

強いだるさ

発熱等の症状がある場合

まずは電話で相談

かかりつけ医がいる場合  
かかりつけ医に電話

かかりつけ医がない場合

かかりつけ医が  
検査ができる医療機関

かかりつけ医が  
検査ができない医療機関

発熱等受診相談センターに  
電話相談

050-5371-0561 ※24時間対応

疑いがあれば検査

発熱等診療医療機関を紹介され、  
疑いがあれば検査

